

10周年記念講演会 開催報告書

1. 概要

開催日時 2022年12月12日(月) 14:30~17:10
開催場所 会場：ホテルグランテラス富山 4階 瑞雲 会場・ZOOM 併用
参加者 講演会：150名 意見交換会：23名

2. プログラム

14:30~14:35 開会あいさつ 富山県支部 支部長 佐渡 正
14:35~14:40 来賓あいさつ 日本技術士会 会長 寺井 和弘
14:40~14:45 祝辞 富山県土木部長(代理) 次長 金谷英明
14:45~14:47 来賓紹介
14:47~14:55 富山県支部設立10年のふりかえり
富山県支部事務局長 市森 友明
14:55~15:55 特別講演 1「AIは未来社会にどのように貢献するのか？」
講師：北海道大学 大学院情報科学研究院 教授 山本 雅人氏
16:00~17:00 特別講演 2「インクルーシブ社会を目指して
～ソーシャルインクルージョンとSDGsのまちづくり～」
講師：社会福祉法人恩賜財団済生会 理事長 炭谷 茂 氏
17:00~17:05 閉会あいさつ 富山県支部幹事 田知 清英
司会：富山県支部副支部長、事務局長 市森 友明

3. 開催概要

会の冒頭は、富山県支部設立10周年記念として、来賓あいさつ、祝辞をいただき、これまで10年の振り返りを行った。

そのあとの講演会は2つの題目について、講演をいただいた。



写真1 10周年記念講演会風景



写真2 開会あいさつ



写真3 日本技術士会会長あいさつ



写真4 祝辞



写真5 10年のふりかえり



写真6 山本氏講演風景



写真7 炭谷氏講演風景



写真8 意見交換会風景

講演1「AIは未来社会にどのように貢献するのか？」

山本氏による講演では、AIの根本原理やトピックについて説明をしていただいた後、最新の事例として、動物見守りや手話自動翻訳などについて紹介をいただいた。AIは基本的に教えたことしか覚えませんが、過去データに基づいて推測し、架空のものを作り出すことも可能になってきて進化してきている。出来るだけ早く取り組んでいくことが重要であるということであった。

講演2「インクルーシブ社会を目指して～ソーシャルインクルージョンとSDGsのまちづくり～」

炭谷氏による講演では、障害者や刑務所出所者など社会から孤立した人の社会参加が進まない課題について説明をしていただいた後、世界的に日本はソーシャルインクルージョンが遅れている現状が提示され、課題解決に向けて取り組まれている事柄について紹介をいただいた。ソーシャルインクルージョンの実現に向けては、社会的孤立している人が発生するメカニズムから考え、教育や仕事を与える取り組みが重要であり、済生会として取り組まれている取り組みなどを紹介いただいた。

ソーシャルインクルージョンは、人とまちを元気にするものであり、人と人の結びつきを形成し、地域活動や新たな地域産業の誕生などまちの活性化に寄与でき、ひいては住みやすい街の実現につながるのとのことであった。

4. 参加者アンケート（回答者102名、68%の回答）

(1) 回答者の状況

参加者の年代としてはある程度均等な状況であったが、60代が約25%と多くを占めている。

会員（正会員、準会員）が約76%といつもより多くなっている。

専門分野は建設部門が大半を占めている。

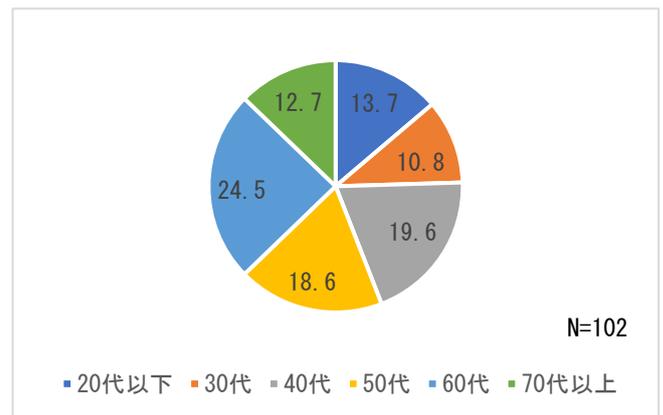


図1 アンケート回答年代

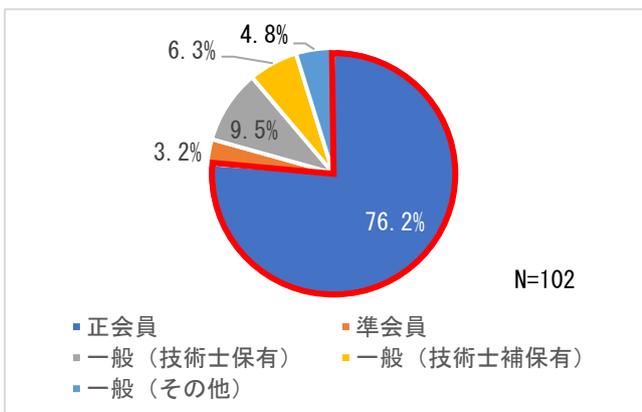


図2 参加者の入会状況

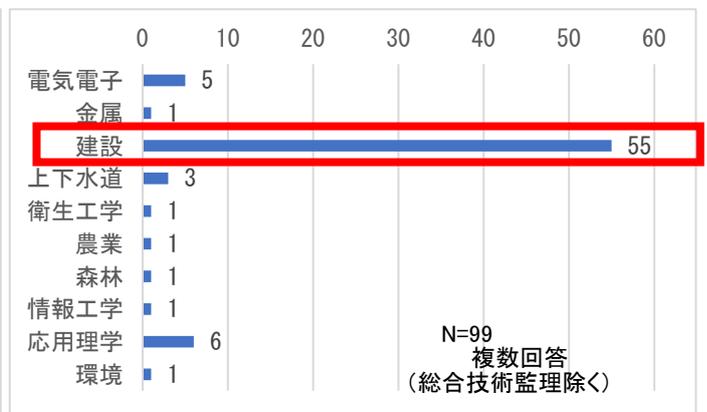


図3 専門分野
(※総合技術監理は除く)

(2) 講演会参加のきっかけと動機

講演会参加のきっかけは「知人、会社関係者からの紹介」「富山県支部からのメール」が多くを占めており、参加の動機としては「講演会のテーマに興味があった」、「知識の習得のため」が多く見られる。

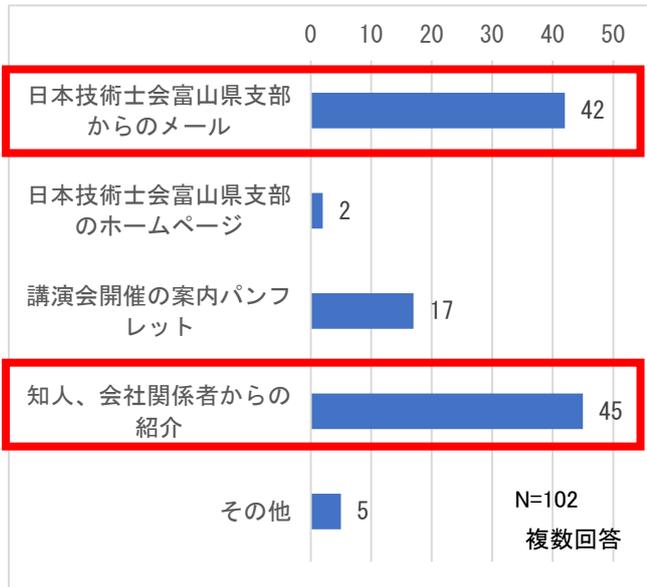


図4 参加のきっかけ

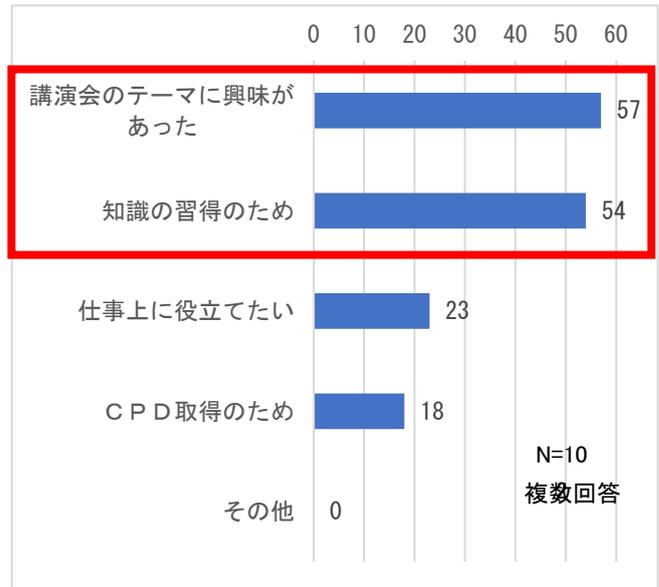


図5 参加の動機

(3) 講演会の満足度

講演会の満足度は4点以上が約87%と総じて高かった。平均点が4.41点であった。

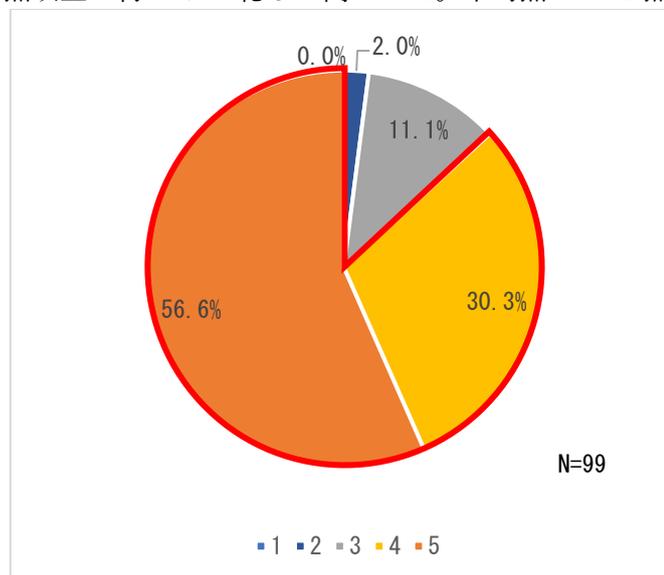


図6 講演会の満足度
(※「5」が最も満足度が高い)

(4) 具体的な評価に関する意見

●講演会全般について

70代以上	期待以上の内容で、良かった。
60代	いずれも社会問題の解決策・取組みについて動向を知ることができました。
70代以上	時節に合った内容で参考になりました。
50代	多くのことを学び、考える機会ができました。ありがとうございます。
50代	2つの講演ともに実のある話でした。おもしろかったです。
20代以下	講演会の時間、スケジュール等はとても良かったと思います。
20代以下	AIやインクルーシブ社会など、普段の業務ではあまり聞くことができないテーマについて知見を広げることができて良かった。
60代	本当に専門的に深い話だった。
20代以下	自分の専門分野以外の講演を聞く機会があまりなかったので、大変貴重な経験になりました。
20代以下	技術士会という幅広い分野を有する会であるため、普段、業務上、聴講するものとは少し異なる分野の講演を聞くことができ、大変興味深かった。
70代以上	具体的説明で分かりやすかった。
50代	最初の挨拶に時間がかかり肝心の講演の時間が圧迫されていたように思います。来賓の方々には申し訳ないのですが、挨拶は簡潔で短いほど良いと言われます。今後、ご配慮いただければ有難いと思います。

●山本氏の講演について

50代	AI技術の最先端がわかりやすく興味深かった。我々の土木分野への応用が必要と感じた。
70代以上	前半のAI技術の進化について、映像を用いて具体例の説明があり、理解を深めることができた。
70代以上	タイムリーな話題で興味深く聴講できたが、もう少し時間が欲しかった。
60代	AIの講演をとっても興味深く聞かせてもらいました。
60代	AIに関心があり聴講致しました。もう少しテクニカルな事例紹介があると良いと思いました。有難う御座いました。
60代	どういうAI技術があったら、良いのかというニーズアンケートがあれば、聞いてみたかった。自分自身の専門外のことを簡単に手に入れることができる（アプリ化）ようにならないか。（例、剪定技術、みまもり技術、うつ発見技術など）
40代	AIによる新たな利用の可能性について知ることができ、必要不可欠な技術になるものと感じました。
30代	AIについては技術の進展はインフラにおいても重要であると感じた。また技術の進展を見越した計画・業務への反映が必要であることが理解できた。
30代	AIの活用は技術者によるアイデア、正解の付与等重要な要素を含むため、日本の技術向上には必須であることから有意義であった。
60代	山本教授のAI活用事例の講義は面白かった。
50代	富山県では ICT が遅れています。社会全体でITスキルアップ出来るアドバイスがいただければ良かったように思います。

●炭谷氏の講演について

60代	ソーシャルインクルージョンの取組に状況について知ることができ、たいへん良かった。
50代	特に済生会理事長の炭谷さんの講演に感銘を受けました。私自身、高岡市でこども食堂の立ち上げに関わったこともあり、非常に興味深いテーマでした。
70代以上	後半の社会問題を解決する講演は、人間としての活動に協賛する内容が、具体的に著名人等に働きかけられていることを理解できた。
50代	恥ずかしながら「ソーシャルインクルージョン」という言葉を聞いたことがなかったが、炭

	谷氏のお話を伺い、エンジニアとして社会と向き合う心持ちがどうあるべきか、考えられる機会となり、良かったと思う。
60代	ソーシャルインクルージョンという言葉を知りました。
70代以上	初めは硬い内容かと思えたが、徐々に引き込まれるような感じで、最後は「自分も技術士である前に一人の人間である」という感性が大事だと思った。
60代	炭谷さんの話を聞いて、涙が出ました。本当にそうだと思います。今の社会はつまづいた人に冷たい。私も地域で一歩ずつ努力したいと思いました。下請けでなく、競争力がキーワードなんだと強く思った。
70代以上	技術と間隔が大きいと思っていた、ソーシャルインクルージョンの重要性を感じさせてもらった。
60代	ソーシャルインクルージョンという理念は素晴らしい
60代	炭谷 茂氏の講演は、私たちが社会生活を送る上で、気づくべきことを教えてもらった様に感じました。
60代	技術と関係ないが、済生会について聞いて興味深かった。
60代	ソーシャルインクルーシブの話題について初めて認識したが、炭谷先生の熱意に感銘し共感をもった。

●講演会の形式について

60代	今回のような広範な話題での講演を、今後もお願いしたい。また、イロイロな制約の中でも参加しやすいオンラインでの聴講を、今後も継続して頂きたい。
70代以上	直接会場で受講してWEBにないインパクトが感じられてよかった。
60代	時間も短くて、適度でよかった。これなら参加しやすい。
40代	いつもながらすごい講師だと思います。
20代以下	パワポ資料も手元があればよかったと思う。
20代以下	年末にかけて各業界が忙しくなる時期であると思うので、開催時期やオンラインと現地参加とのバランス等を変えていただけるとより参加しやすいように感じた。